

TEL1ポート／TEL2ポート

アナログポートに関する情報を設定します。
ここでは、次のことについて説明します。

- ・着信認証
- ・発信
- ・受話音量
- ・通信クラス
- ・フッキング検出
- ・フレックスホン
- ・INSなりわけ
- ・オプション

<画面イメージ>



着信認証

着信認証情報を設定します。

- 📖 発信者番号認証をする(アナログ)

■発信者番号通知のない着信を許可する

発信者番号通知のない着信を許可するかどうか指定します。

- 📖 発信者番号通知のある着信についての認証は、「[アナログ](発信者番号識別)」で設定してください。

設定・入力形式

初期値

チェックボックス

チェックあり

<TOPに戻る>

発信

発信に関する情報を設定します。

- ・外線発信を禁止する
- ・発信者番号を通知する(アナログ)

■外線発信を許可する

外線発信を許可するかどうか指定します。

📠 外線発信を禁止している場合でも、110番、119番宛ての緊急番号発信はできます。

設定・入力形式	初期値
チェックボックス	チェックあり

■発信者番号通知

データ発信時に添付する発信者番号通知の方法を選択します。

📠 当社との契約を確認してください。詳細につきましては、局番なしの116番または当社営業所などにお問い合わせください。

設定・入力形式	範囲	初期値
選択	通知しない 回線契約に従う 契約者回線番号またはi・ナンバー1を通知する ダイヤルイン追加番号1またはi・ナンバー2を通知する ダイヤルイン追加番号2またはi・ナンバー3を通知する ダイヤルイン追加番号3を通知する ダイヤルイン追加番号4を通知する ダイヤルイン追加番号5を通知する ダイヤルイン追加番号6を通知する ダイヤルイン追加番号7を通知する	回線契約に従う

<TOPに戻る>

受話音量

受話音量を指定します。

📖 受話音量を変更する

■受話音量

受話音量を選択します。

設定・入力形式	範囲	初期値
選択	小／中／大	中

<TOPに戻る>

通信クラス

接続するアナログ通信機器を指定します。

- 📖 接続機器設定をする(通信クラス)
- ・ファクスを静かに受信する(無鳴動着信)

■通信クラス

接続するアナログ通信機器を選択します。

設定・入力形式	初期値
選択	その他

その他	モデムや、ファクス付き電話を接続します。
TEL	電話機を接続します。
FAX(鳴動)	ファクスを接続し、鳴動で使⽤します。
FAX(無鳴動)	ファクスを接続し、無鳴動で使⽤します。

<TOPに戻る>

フッキング検出

フッキングを検出する時間を指定します。
📖 フッキングの長さを調整する

■フッキング検出

フッキングを検出する時間を選択します。

設定・入力形式	初期値
選択	普通

短い	0.1～1.0秒でフッキングを検出します。
普通	0.1～1.5秒でフッキングを検出します。
長い	0.1～2.0秒でフッキングを検出します。

<TOPに戻る>

フレックスホン

フレックスホンに関する情報を設定します。

- 
 - ・INSキャッチホンを使用するためには、「フレックスホン」の「INSキャッチホン」を契約する必要があります。詳細につきましては、局番なしの116番または当社営業所などにお問い合わせください。
 - ・疑似キャッチホンは、当社との契約は不要ですが、Bチャンネルが2本空いていないと機能しません。
 - ・空きチャンネルがない場合に、フレックスホンのINSキャッチホンを使用するためには、「通信中着信通知サービス」を契約する必要があります。詳細につきましては、局番なしの116番または当社営業所などにお問い合わせください。
- 
 - ・フレックスホンを利用する
 - ・INSキャッチホンを利用する
 - ・疑似キャッチホンを利用する
 - ・三者通話機能を利用する
 - ・疑似三者通話を利用する
 - ・通信中転送機能を利用する

■キャッチホン

使用するキャッチホンの種類を選択します。

設定・入力形式	初期値
選択	使用しない

使用しない	キャッチホンを使用しません。
INSキャッチホン	INSキャッチホンを使用します。
疑似キャッチホン	疑似キャッチホン、疑似三者通話を使用します。

■三者通話を使用する

三者通話を使用するかどうか指定します。

- 
 - ・三者通話を使用するためには、「フレックスホン」の「三者通話機能」を契約する必要があります。詳細につきましては、局番なしの116番または当社営業所などにお問い合わせください。
 - ・疑似三者通話を使用するためには、本項目をチェックなしにしてください。

設定・入力形式	初期値
チェックボックス	チェックなし

■通信中転送を使用する

通信中転送を使用するかどうか指定します。

- 
 - ・通信中転送を使用するためには、「フレックスホン」の「通信中転送機能」を契約する必要があります。詳細につきましては、局番なしの116番または当社営業所などにお問い合わせください。

設定・入力形式	初期値
チェックボックス	チェックなし

<TOPに戻る>

電話設定機能番号一覧

(前ページの続きです)

ポート番号	機能番号	機能名称	設定値
0 (共通)	64	内線電話を使用する	0:使用しない 1:使用する
	70	着番号にサブアドレスのない着信を許可する	0:着信しない 1:着信する
	74	ダイヤル桁間タイマ	02 ~ 15:ダイヤル間の時間 (秒) 4秒
	75	ダイヤル終了識別ボタン	0:識別しない 1: #で識別する 2: ##で識別する
	83	i・ナンバー	0:使用しない 1:使用する i・ナンバーを使用する場合、電話番号は機能番号84~86で設定してください。
	84	契約者番回線番号または i・ナンバー情報1	0~9:電話番号 (最大32桁)*1 0~9:サブアドレス (最大19桁) (P123)
	85	ダイヤルイン追加番号1または i・ナンバー情報2	0~9:電話番号 (最大32桁)*1 0~9:サブアドレス (最大19桁) (P123)
	86	ダイヤルイン追加番号2または i・ナンバー情報3	0~9:電話番号 (最大32桁)*1 0~9:サブアドレス (最大19桁) (P123)
	87-91	ダイヤルイン追加番号3~7の電話番号	0~9:電話番号 (最大32桁)*1 0~9:サブアドレス (最大19桁) (P123)
	94	液晶ディスプレイへの電話着情報履歴表示の設定	「TELチャクシン x x x ケン」を 0:表示しない 1:表示する 本設定は、機能番号「99」の再起動処理を実行後、設定されます。
	95	日時	YY * MM * DD * hh * mm YY:年 (西暦 下2桁) MM:月 DD:日 hh:時 0~23 mm:分
	96	LAN側IPアドレス	機能番号を入力すると、液晶ディスプレイに設定値を表示します。 【#】表示のみで終了 値を入力した後に入力するとエラーとなります。 xxx * xxx * xxx * xxx x:0~9 本設定は、機能番号「99」の再起動処理を実行後、設定されます。

電話設定機能番号一覧

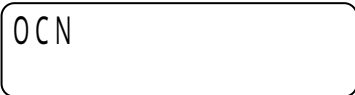
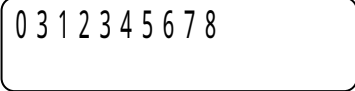
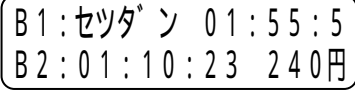
■ポートごとの設定 ポート番号1または2

ポート番号	機能番号	機能名称	設定値
1 (TEL1 ポート) または 2 (TEL2 ポート)	01	通信クラス	0:その他 1:TEL 2:FAX (鳴動) 3:FAX (無鳴動)
	02	キャッチホン	0:使用しない 1:疑似キャッチホン 2:INSキャッチホン
	05	INSなりわけを使用する	0:しない 1:する
	06	INSなりわけ指定外の電話番号からの着信動作	0:拒否 1:許可
	07	INSなりわけ呼出音	0:鳴らさない 1:通常音 2:呼出音1 3:呼出音2
	08	フッキング検出	0:短い (100 ~ 1000 ms) 1:普通 (100 ~ 1500 ms) 2:長い (100 ~ 2000 ms)
	10	INSナンバー・ディスプレイを使用する	0:しない 1:する
	12	モデムダイヤルインを使用する	0:使用しない 1:使用する
	13	三者通話を使用する	0:使用しない 1:使用する
	17	受話音量	0:小 1:中 2:大

各部の名前

(前ページの続きです)

■ データ通信の表示例

液晶ディスプレイ表示	IPMATE 1400RDの状態
	データ発信時です。 上段に、接続先名または接続先電話番号を表示します。 ○ LANの場合：接続先名を13文字まで表示 ○ TAの場合：接続先電話番号を表示 接続を開始すると、「セツゾクカイシ」と表示します。 エラー時は、メッセージを表示します。(●P116)
	データ着信時です。 上段に、発信者番号を点滅表示します。 発信者番号が通知されない場合は、メッセージを表示します。(●P117)
	データ通信中です。 上段に B 1チャンネルの状態を、下段に B 2チャンネルの状態を表示します。 「■」は、チャンネル上のデータ量を示します。 ○ 「■」 送信データ量 ○ 「■」 受信データ量 「00:00:00」は、通信時間を示します。 (例)「01:59:59」 1時間59分59秒 通信時間は目安のため、実際の接続時間と合わないことがあります。 連続100時間になると、表示時間は00:00:00となり、以降続けてカウントします。 10秒に1回接続先名または接続ポートを表示します。 ○ LANの場合：接続先名を表示 ○ TAの場合：接続ポート(RS-232CまたはUSB)を表示
	データ通信を切断しました。 上段に B 1チャンネルの状態を、下段に B 2チャンネルの状態を表示します。 それぞれ、通話時間と通信料金(セツダン以降の文字列)を、右から左へ流れるように表示します。 「00:00:00」は、通信時間を示します。 (例)「01:55:50」 1時間55分50秒